



2010 第11回 夏季地区大会開催 6/20-26



SON東京の第11回夏季地区大会が、6月20日(日)と26日(土)に開催されました。20日朝、メイン会場の東京都障害者総合スポーツセンターには、アスリート、ファミリー、ボランティアが続々と集合。心配だったお天気も暑いくらいに晴れて、アスリートたちは日ごろのトレーニングの成果を発揮しました。当日は、さまざまな企業から多くのボランティアに参加いただきました。

また、日本体育大学・横浜健志台キャンパスで体操競技が、26日には東京ポートボウルでボウリングの地区大会が行われました。本大会は今年11月に開催される夏季ナショナルゲーム・大阪の選考会ということもあり、どの競技も熱戦が繰り広げられました。

大会が無事に終了しましたことに、関係者のみなさまに厚く御礼申し上げます。

水泳



卓球



MDP



陸上



サッカー



テニス



バレーボール



体操競技



バドミントン





参加アスリート数(SON東京)	
ボウリング	67人
バスケットボール	92人
水泳競技	25人
陸上競技	26人
サッカー	23人
体操競技	13人
卓球	40人
テニス	16人
バドミントン	2人
機能開発(MDP)	6人
バレーボール	5人
合計	315人

参加者数	
アスリート	393人
ボランティア	277人
大会役員等	約290人
ファミリー	約400人
総勢	約1,400人

招待地区	
SON神奈川	
SON千葉	
SON埼玉	
SON群馬(設準)	
SON茨城(設準)	

●ボランティアに参加して

2010年6月20日、前日までの雨の予報が嘘のような青空が広がり、これがアスリートパワーなのかと思わせるような好天でした。気温もぐんぐん上がるなか、そんな暑さに負けじと、アスリートの皆さんは楽しそうに競技に参加し、それをファミリー、事務局の皆さんが一丸となって守り立てる。その光景はまさに家族そのもので、その輪の中に私たちも少しは参加できているのかと思うと、とても暖かい気持ちになりました。

ボランティアに参加した者に話を聞くと、みんな口を揃えて「一生懸命なアスリート

の姿に感動した」、「元気をもらった」と言います。このような晴れ舞台にボランティアとして携わることができたことを光栄に思うと共に、私たちに元気を与えてくれたアスリートの皆さんに「ありがとう」の気持ちでいっぱいです。

(日本生命労働組合 中村宏志さん)



パソナグループでは、「社会の問題点を解決する」を企業理念に、さまざまな働き方の

提案、雇用創出に取り組んでまいりました。社会の問題点を発見し、調査研究、議論し、社会へ提言活動を行うシャドーキャビネットメンバーと、良き企業市民の一員として地域に根ざした環境保全、各種ボランティア活動を行っている社会貢献委員会を中心に参加いたしました。

参加者33名は水泳組と卓球組に分かれて、各役割の下、お手伝いさせていただきました。「一生懸命に競技に打ち込んでいるアスリートの姿に、心打たれました」、「アスリートの

方やご家族の方が気さくに声をかけてくれて楽しかった」、「アスリートの方の本当に嬉しそうなお表情や泣きながら悔しがっていた姿を見て、一緒に喜んだり、悲しんだりし、心打たれました」などの感想が寄せられています。

アスリートの方が一生懸命競技に挑む姿に心打たれ、改めて、夢に挑む人には障害の有無は全く関係なく、尊いものだと実感しました。

(株式会社パソナ シャドーキャビネット 障害者支援省 社会貢献グループ同)

今年は6/20、6/26の両日、会社から8名がボランティアとして参加しました。初参加の若手3人組はサッカーの担当として、ライン引きなどの準備だけでなく、アスリートと一緒に試合にも出場しました。「競技レベルも高く、アスリートのみならずとも仲良くなり、予想以上に楽しい経験だった」と喜んでいました。同じボランティアの女子高生からも元気をもらい、筋肉痛と日焼けには悩まされたものの、充実した1日だったようです。

私は4名の仲間と共に初めてボウリング競技に参加しました。34レーンもある大きなボウリング場を貸切りにしての盛況ぶりに驚きました。競技が始まり、ピンが倒れ

るたびにアスリートのみなさんと一緒になって喜んだり、悔しがったりしているうちに、あっという間に3ゲームが終わってしまいました。

アスリートのみなさんは名前入りのポロシャツを着て、中にはマイボール、マイシューズをあつらえている方もあり素敵でした。レーンを変えるアメリカン方式の試合運びにも慣れており、誰もが実力を発揮していました。これも日頃の練習の成果なのだと改めて感心しました。今回初めてボランティアに参加した同僚(スコア220)は、同じグループ(M15、M16)のアスリートのみなさんの実力に驚いていました。

ボランティア活動への取り組みを数年来

続ける中で、少しずつ活動への理解と行動が伴うようになってきました。今後も継続的に、かつ楽しみながら参加できるように働きかけをしていきたいと思えます。

(マーシュジャパン株式会社 田中悠子さん)



●●● SON東京交流会へご参加ください! ●●●

SON東京で活動していても、他のプログラムや委員会の人と顔を合わせる機会って少ないですね。そこで、プログラム/委員会のよいところ、楽しいところをお互いに自慢しあうような企画を検討中です。ボランティアの方も、これから参加しようと考えている方も、アスリートやファミリーと一緒に盛り上げられます。ぜひプログラムや委員会の皆さんと一緒にご参加ください。

日時：9月4日(土) 18時～
場所：渋谷アムウェイホール
(渋谷区宇田川町7-1日本アムウェイ本社)
渋谷駅から徒歩10分
<http://gmap.jp/shop-1243.html>
会費：無料・軽食付
お申し込みは
8月27日(金)までにプログラム経由、
またはSON東京事務局へ。

9/10 ワンハンドレッド倶楽部・チャリティーイベントへのお誘い

ワンハンドレッド倶楽部は、SON東京のファンドレイジング委員会が呼びかける特定名目の募金に対して、1万円以上の寄付をされた方を会員とする倶楽部です(SON東京の正会員ではなく、サポーター(支援者)としての位置付けです)。倶楽部が発足した昨年に続いて、今年も会員相互の懇親会を兼ねたチャリティーイ

ベントを9月10日(金)に上野の森美術館で開催いたします。齊藤友紀さんのフルート演奏、合唱プログラムを指導する阿部祐子さんの歌とお話に、ワインとオードブル、世界の銘茶を用意してお待ちしています。お知り合いをぜひ、お誘いください。お問い合わせは、SON東京事務局まで。

2010年 第5回 SON夏季ナショナルゲーム・大阪 応援に!

11月5日6日7日の3日間、大阪城ホールやなみはやドームほかで行われます。SON東京からは、約150名のアスリート

とコーチが参加予定。ファミリー、ボランティアのみなさん、ぜひ応援に出かけましょう!

WORKING ATHLETES

～働くアスリートたち～

第9回 原 依花さん(26歳)

日本マクドナルド(株)は、**外食産業でいち早く、知的障害のある人たちを店舗で雇用してきました。現在は全国で300名近くの障害者が働き、そのほとんどは知的障害の人たちです。今回は、原依花さんが働く「綾瀬店」を訪ねました。地下鉄千代田線の綾瀬駅東口改札口を出ると、おなじみの『M』のマークが目飛び込んできます。**

◆「特別扱い」はしていません

マクドナルドの障害者雇用について、マーケティングPR部の山本美和さんに伺いました。「企業として社会的責任を果たすこと、また地域に根ざした親しみのあるお店作りをしていますので、地域活動の一環として社会に貢献することをめざしています。全国のお店では知的障害の方も15歳の方も80代の方も働いていますが、戦力になっていただきたいと思います。カウンターの接客のほかにも仕事はたくさんあります。マニュアルに沿って、それぞれの方ができる仕事を任せていますので、やりがいを感じていただいていると思います。障害者の定着率は高いで



原さんお仕事中

すね」

24時間オープン
の綾瀬店。店長の大西剛志さんは08年9月に着任しました。これまでも障害者と一緒に働く経験をしています。

「基本的には、特別扱いしないということです。原さんにはマネージャーが指示を出していますが、真面目に仕事をしています。お客様から質問を受けてわからないときは、私たちにつないでくれますし、責任感をもって働いていますね。覚えるまでは時間がかかりますが、覚えたことはしっかりやってくれています。新商品がどんどん出ますので、これからも新しい仕事への順応性を持ってほしいですね」

◆笑顔でがんばっています!

原さんは都立葛飾養護学校を卒業後、03年4月に就職しました。「お給料を貯めて、おうちのローンを払いたいと思いました」その心がけに感心しましたが、母親のり子さんは、家族の一員として社会人としての役割を自覚してほしいとの願いをこめて、「依花が働いてくれないと家のローンが返せないから、頑張って働いてね!」と話している

● ボランティア体験月間開催



5月～6月のボランティア体験月間中、主に企業から15名の方々が、バレーボール、卓球、フロアホッケー、スピードスケートの日常プログラムに参加されました。

当日はSO&アスリート理解のオリエンテーション受講後、アスリート達と一緒に実際の練習に参加されましたが、終了後の感想からは、「アスリートが真剣にやっていることを知った」、「社会人にはとても良い運動」、「来る前は単に“お世話するもの”と勘違いしていた」など、多くの気付きがあったことがうかがえました。

毎年、企業のボランティアプログラムの一環として参加される方も多く、この体験月間を通じて企業・団体・個人のSOの日常活動に対する理解が深まることが期待されます。(ボランティア委員長 戸波朝子)

そうです。

勤務時間は9時から16時。主な仕事は、店内の清掃や、お客さんが使ったコップや紙などをゴミ箱から回収・分別すること。「いらっしゃいませ」とお客様に笑顔で声をかけながら、次々と仕事を進めていきます。厨房の中での洗い物や、資材の補充なども担当します。

「好きな仕事は、レタスをストックしていくストッカーと、チキンナゲットやフィレオフィッシュを揚げることです」

勤続8年目。一緒に働いている人たちは?「仲良くしています。チームワークです」

休日はピアノの練習をしたり、ボウリングプログラム(東向島)に参加したり。絵を描くことも大好きで、パン作り教室にも通っていました。「マクドナルドではずっと働きたいです」

しっかり者の依花さんの夢は「パン屋さん!」いつか、その夢が実現するといいですね。(ボウリングプログラムに参加)



大西店長と原さん

トライアングル
・ストーリー



vol.17

「フィギュアスケートプログラム」

「フィギュアスケート大好き!」



宮本翔君とお父さん

アスリート:宮本 翔

スケートの練習日は、いつもより早起きですが、翔、自分から起床したり、月間スケジュールにスケートの練習日を書き込み、楽しみにしています。「スケートすき!おもしろい、たのしい!」とスケートの事を話します。

ファミリー:宮本 能克

小学校1年生の冬から2年が過ぎました。最初参加したときに怖くなってすぐにリンクから出てくるのではないかとヒヤヒヤでしたが、意外にもコーチに手をとってもらいながらの笑顔。翔がスケートを好きになったのはこれがきっかけではなかったかと感謝しています。

コーチの皆さんが本当に優しく丁寧に教えてくださり、そして気がついた時にはできなかった事ができるようになっていたりと、少

しほっとしたりもします。

3月に開催された冬季地区大会では江戸川の広いリンクに1人で立つ事ができ、音楽と会場からの手拍子に支えられて最後まで滑る事ができました。これからも他のアスリートと共に少しずつでも成長していけたらと思います。「真央ちゃんをめざして!？」

アシスタントコーチ(認定コーチ):津川典久

こんにちは! 私は30年近くアイスダンスをしています。杉田コーチからお誘いを受け、2年前からコーチとして参加しています。

この2年間でアスリートの変化に驚いたことは、とても集中力がつき、練習時間中ほとんど休まず練習に励み、コーチの演技をよく見て、まねをすることが出来るようになったことです。そしてなによりも、身のこなしがフィギュア選手のようになってきました。フィギュアスケートは優雅な競技のようでも、基本が大切なので、これからはもっと基本的な滑り方を身に付け、そして振り付けを覚えて、真央ちゃん?をめざしてもらいたいと思います。「がんばっています!」

アシスタントコーチ(認定コーチ):津川明子

私は、高校2年生でスケートは初心者ですが、アスリートたちと一緒に、サポートをしな

がら練習しています。初めはアスリートへの接し方がよくわからなかったのですが、毎回参加させてもらって、だいぶわかってきました。ボランティアを始めてまだ1年たっていませんが、アスリートたちと楽しく滑れたらいいなと思っています。

主任コーチ(元日本スケート連盟理事):杉田秀男

この2年間、冬季は幸いなことに古巣のTBSの赤坂サカスが特設したスケートリンクをほとんどの土日の朝に開放してくれまして、充実した練習日程が組めました。

純粋な心のアスリート、熱心な家族、そしてボランティアの協力と、これまでに経験したことのない日々は、私にとって心が洗われる世界でした。

3月の初の大会でのアスリートの一生懸命な演技は感激でした。アスリートが国内大会、国際大会に参加できる日を楽しみにこれからも頑張ります。



フィギュアコーチの津川さん親子

主任コーチの杉田さん

100年企業をめざして



ヤナセはスペシャルオリンピックスを
応援しています。

クルマはつくりません。クルマのある人生をつくらせている。 YANASE 株式会社ヤナセ www.yanase.co.jp

<今後の予定>

- 8月20日(金) 暑気払いの集い
- 8月22日(日) ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解・救急救命講習
- 8月31日(火) ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解
- 9月 4日(土) SON東京交流会
- 9月10日(金) ワンハンドレッド倶楽部主催 ミュージアムパーティ
- 9月11日(土) 半井清 チャリティボウリング
- 9月18日(土) スエヒロしゃぶしゃぶお食事会
- 10月 3日(日) 第8回ウォーク&ランフェスティバル
- 10月 9日(土) 夏季ナショナルゲーム・大阪 参加者事前説明会
- 10月25日(月) SON東京を支える会チャリティゴルフ
- 10月31日(日) 東京海上スポーツ財団ボート体験会
- 11月 5日(金)~7日(日) 夏季ナショナルゲーム・大阪

事務局からのお知らせ

- 事務局の夏季休暇:8月9日(月)~8月13日(金)
- 新規スタッフの紹介 2010年3月から新しい職員が入りました。

まえだ しんご
前田 伸吾です。
明るく元気に
のびのびと
やっています!
よろしくお願
いいたします。



ますだ えり
増田 絵里です。
笑顔で元気に
頑張ります!
よろしくお願
いいたします。

SON東京オフィシャルスポンサー



富士ゼロックス東京株式会社

SSKR NEWS LETTER とらいあんぐる vol.51
発行所:〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会
編集元:認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・東京
編集人:池田 朝彦
編集スタッフ:SON東京広報委員会
定価:100円(代金は会費に含まれています)

Update

登録アスリート数: 1,222名

正会員数: 1,039名
(2010年 6月30日現在)



認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・東京
〒135-0016東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL: 03-3615-5569
FAX: 03-3615-5581
E-mail: office@son-tokyo.or.jp
http://www.son-tokyo.or.jp